

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和7年6月6日(2025.6.6)

【公開番号】特開2025-60813(P2025-60813A)

【公開日】令和7年4月10日(2025.4.10)

【年通号数】公開公報(特許)2025-065

【出願番号】特願2024-227671(P2024-227671)

【国際特許分類】

C 07 D 295/033(2006.01)

10

C 07 D 209/46(2006.01)

【F I】

C 07 D 295/033

C 07 D 209/46 C S P

C 07 D 295/033 C S P

C 07 D 209/46

【手続補正書】

【提出日】令和7年5月9日(2025.5.9)

20

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

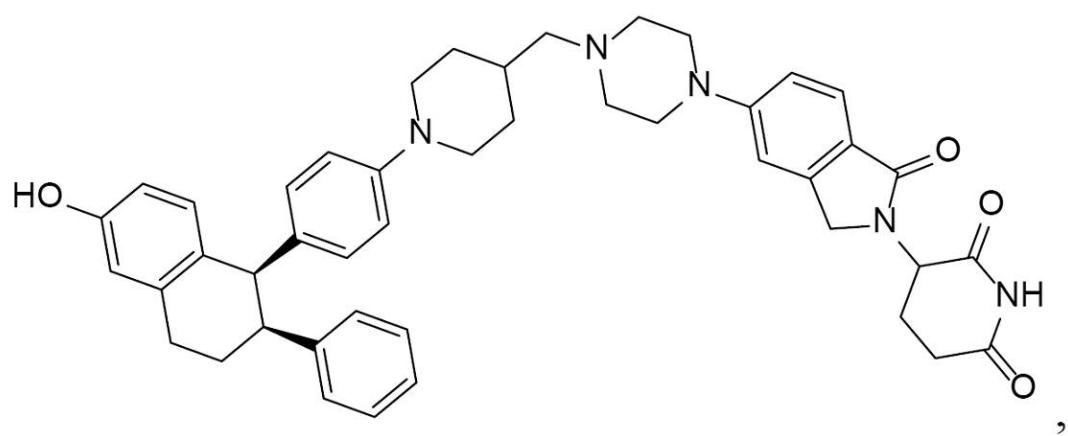
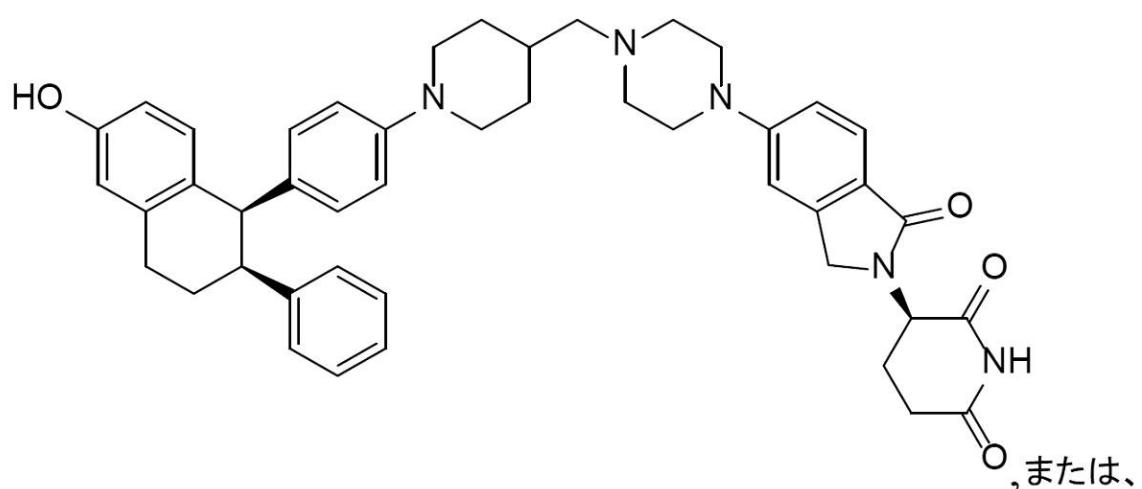
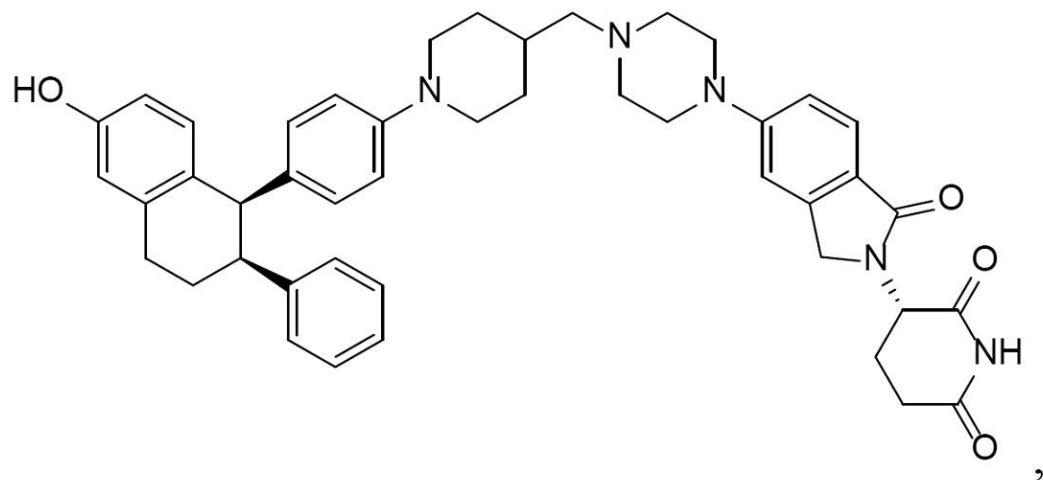
構造：

30

40

50

【化 1】



を有する化合物、またはそれらの薬学的に許容可能な塩の有効量、並びに薬学的に許容可能な担体を含む医薬組成物であって、

前記医薬組成物は錠剤に製剤化されている、
医薬組成物。

【請求項 2】

前記化合物が、構造：

10

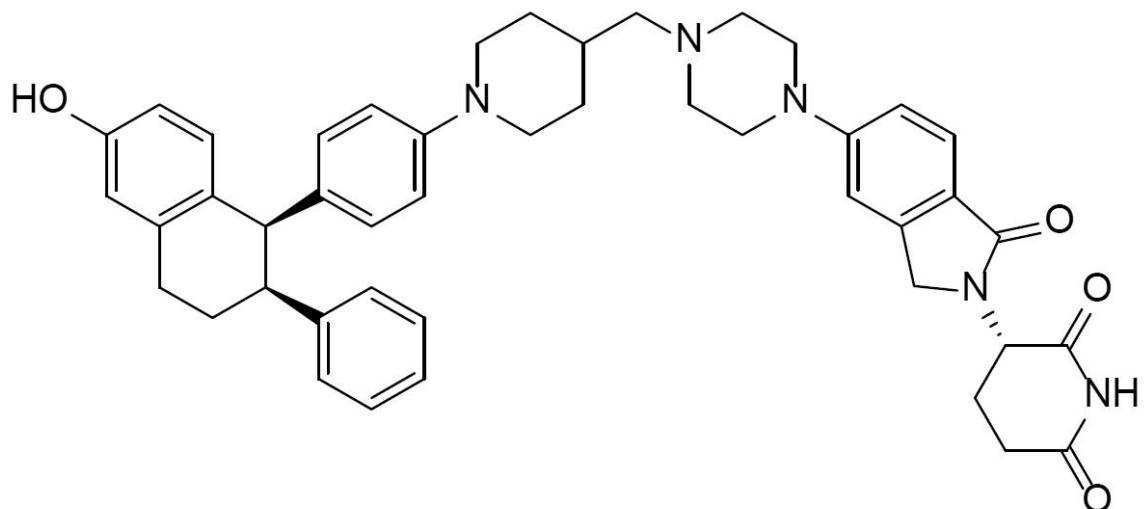
20

30

40

50

【化 2】

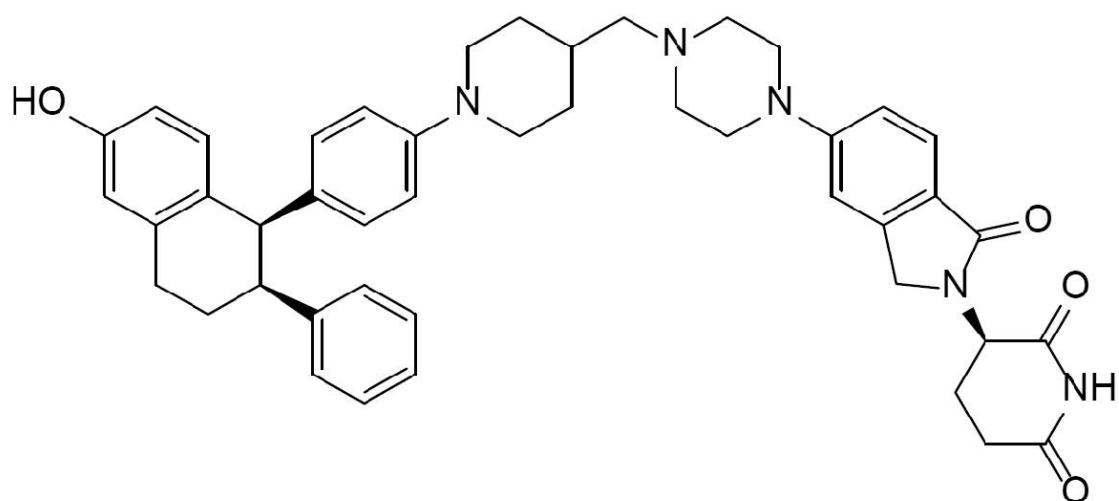


またはその薬学的に許容可能な塩を有する、
請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 3】

前記化合物が、構造：

【化 3】



またはその薬学的に許容可能な塩を有する、
請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 4】

前記化合物が、構造：

10

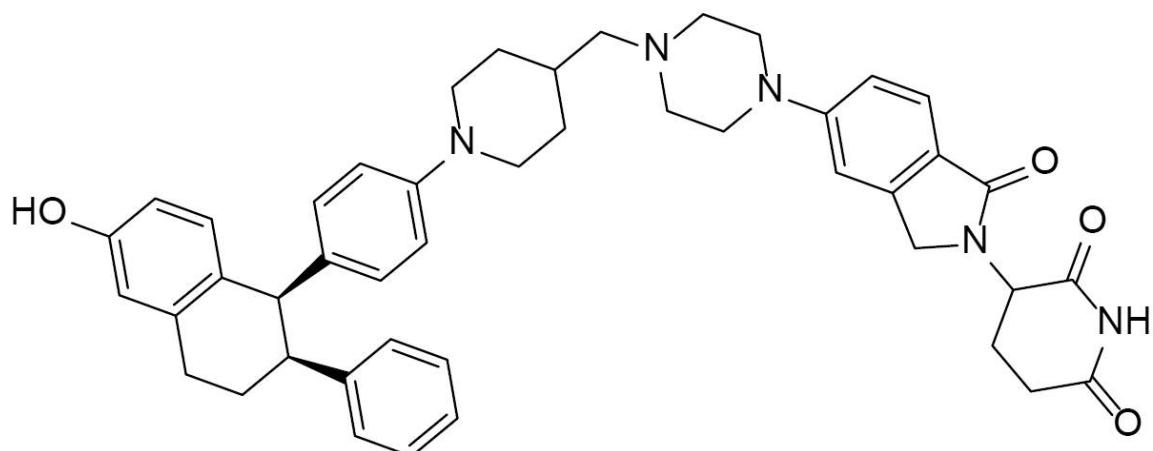
20

30

40

50

【化4】



10

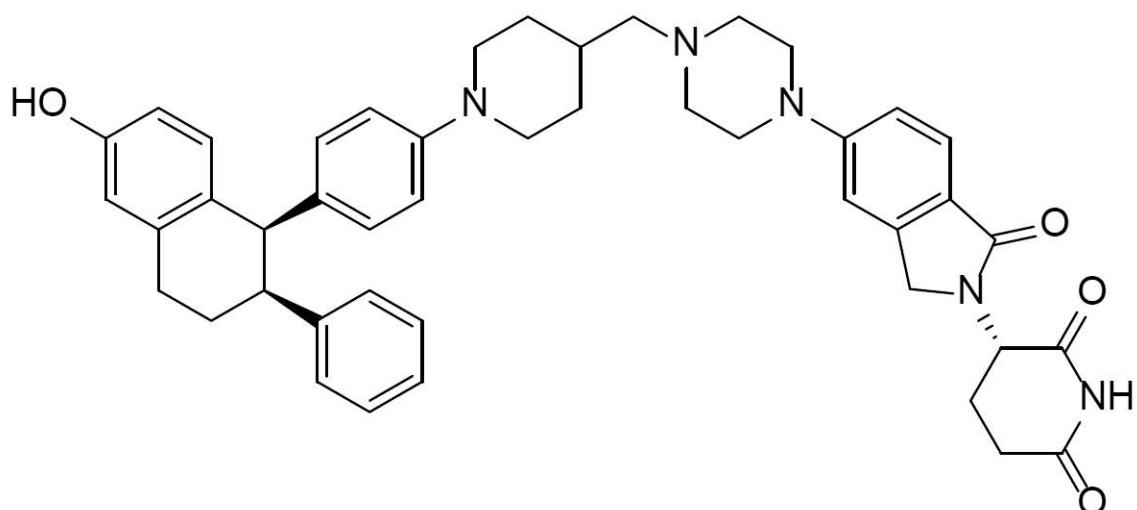
またはその薬学的に許容可能な塩を有する、
請求項1に記載の医薬組成物。

【請求項5】

前記化合物が、構造：

20

【化5】



30

を有する、
請求項1に記載の医薬組成物。

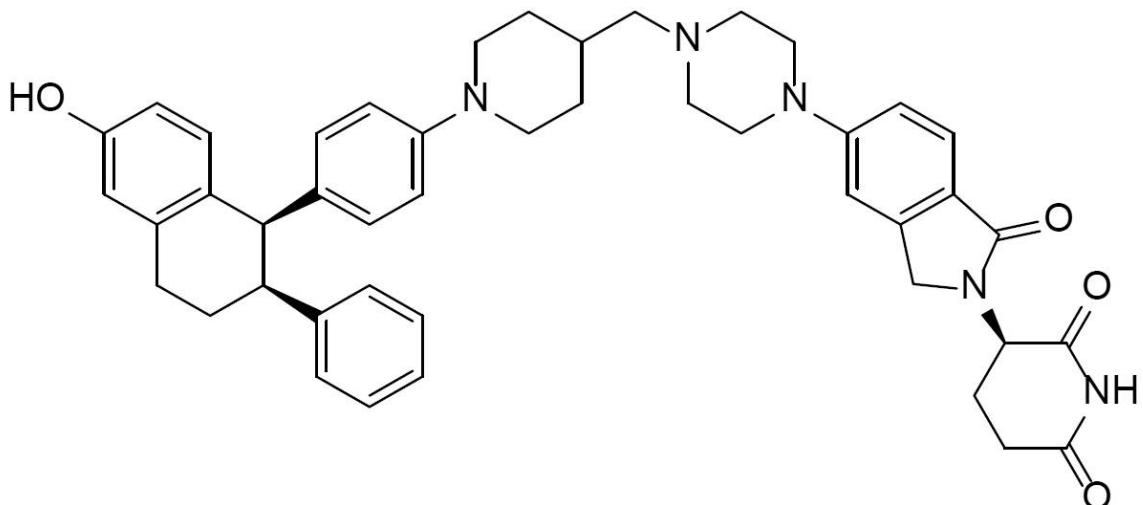
【請求項6】

前記化合物が、構造：

40

50

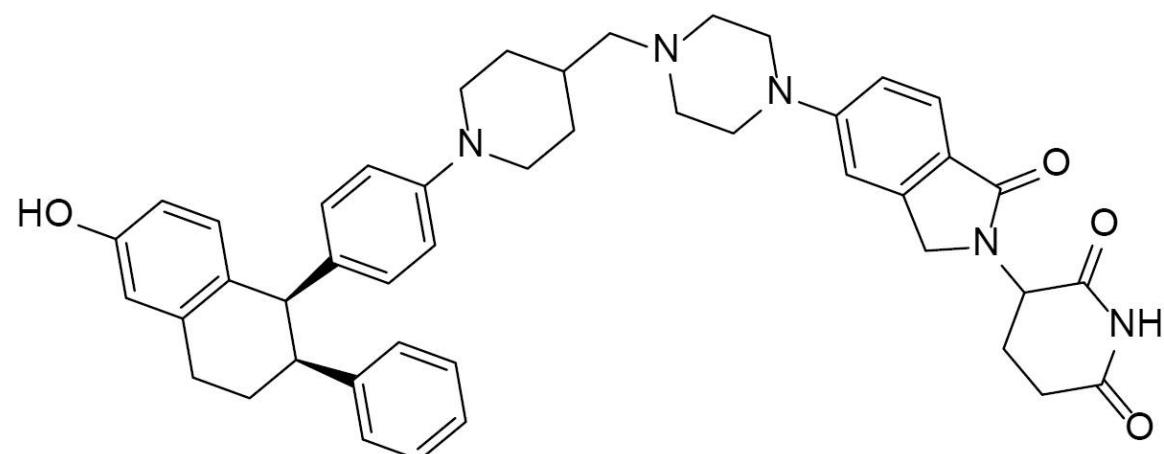
【化6】

を有する、請求項1に記載の医薬組成物。

【請求項7】

前記化合物が、構造：

【化7】

を有する、請求項1に記載の医薬組成物。

【請求項8】

前記化合物が約25～約250mgの用量で患者に投与される、請求項1～7のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項9】

対象における、エストロゲン受容体の蓄積および凝集と関連する疾患または障害（乳癌を除く）を治療するための、請求項1～8のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項10】

対象における、エストロゲン受容体の蓄積および凝集と関連する疾患または障害（乳癌を除く）を治療するための、構造：

10

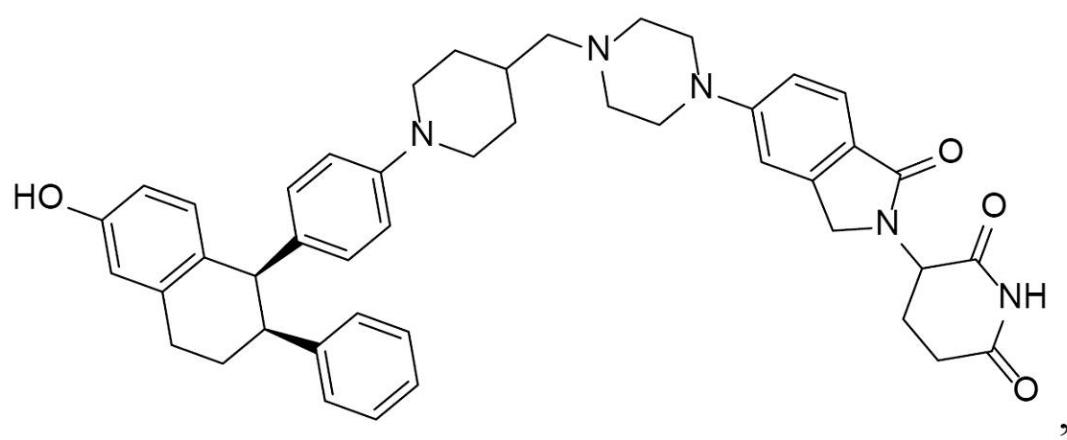
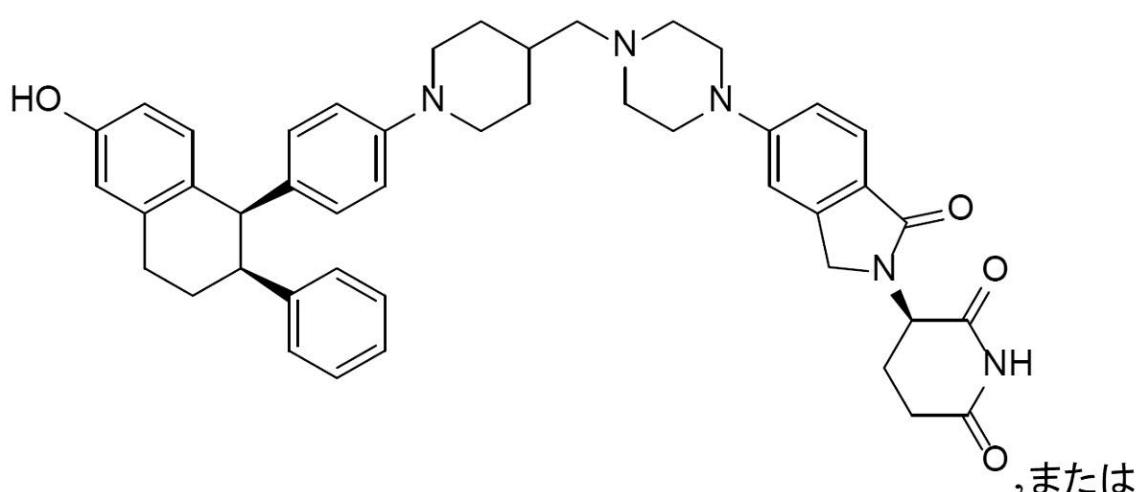
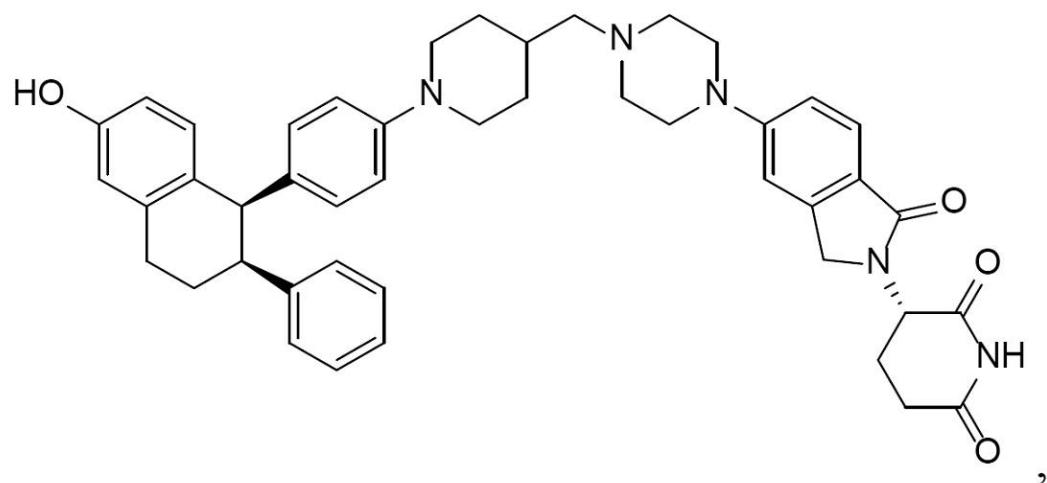
20

30

40

50

【化 8】

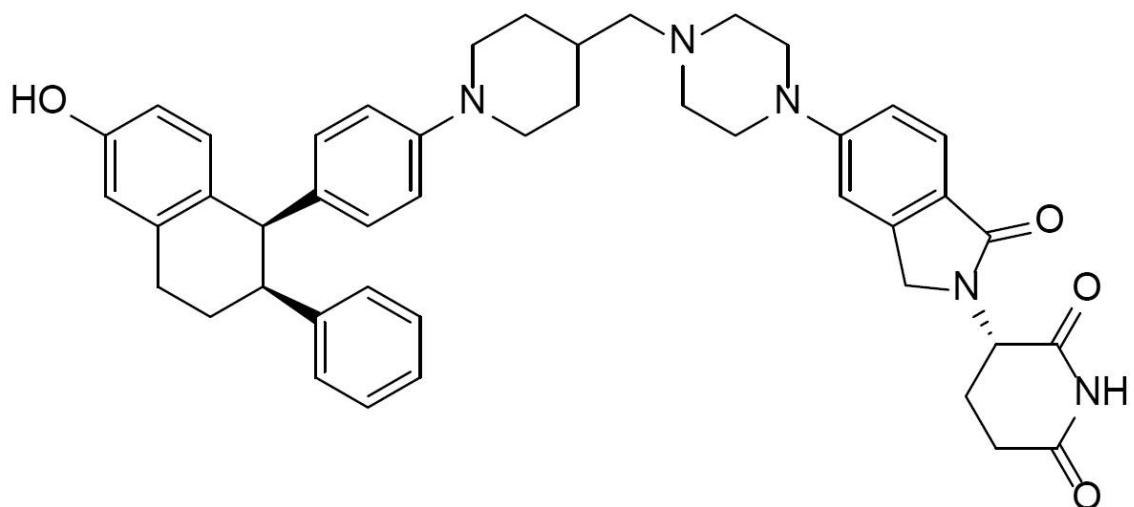


を有する化合物、または、それらの薬学的に許容可能な塩の有効量を含む医薬組成物。

【請求項 11】

前記化合物が、構造：

【化9】



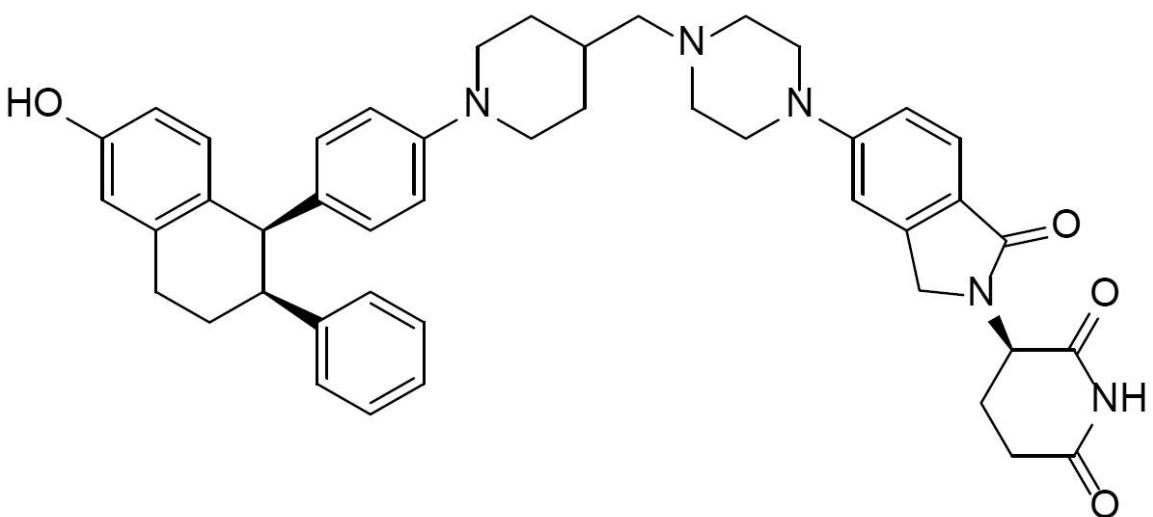
10

またはその薬学的に許容可能な塩を有する、
請求項10に記載の医薬組成物。

【請求項12】

前記化合物が、構造：

【化10】



20

30

またはその薬学的に許容可能な塩を有する、
請求項10に記載の医薬組成物。

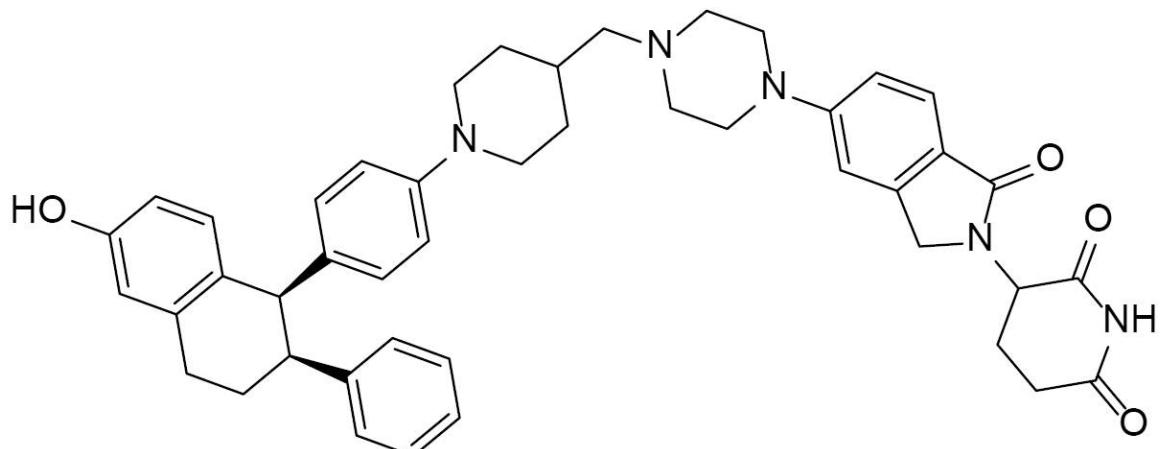
【請求項13】

前記化合物が、構造：

40

50

【化11】



10

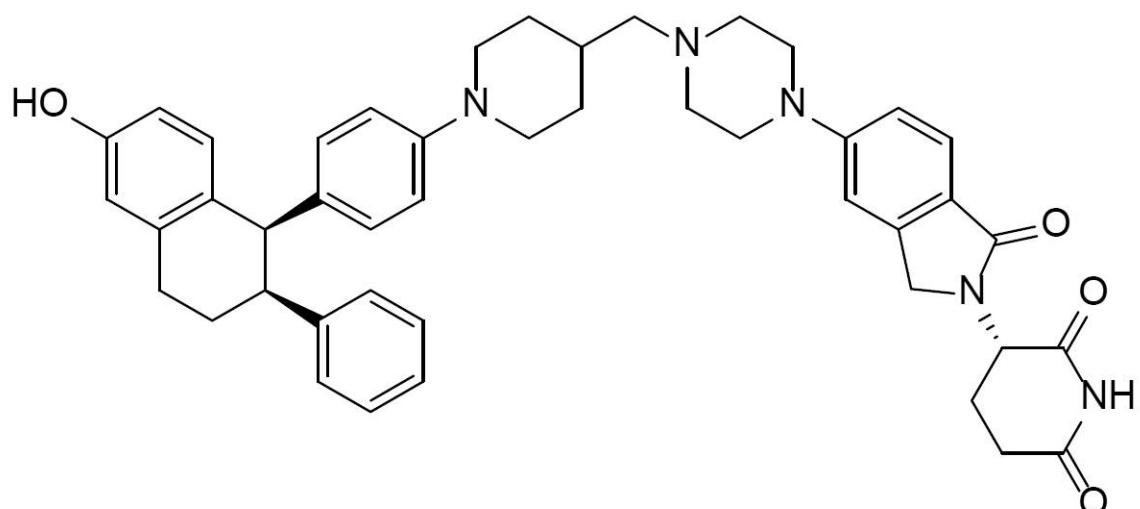
またはその薬学的に許容可能な塩を有する、
請求項10に記載の医薬組成物。

【請求項14】

前記化合物が、構造：

20

【化12】



30

を有する、
請求項10に記載の医薬組成物。

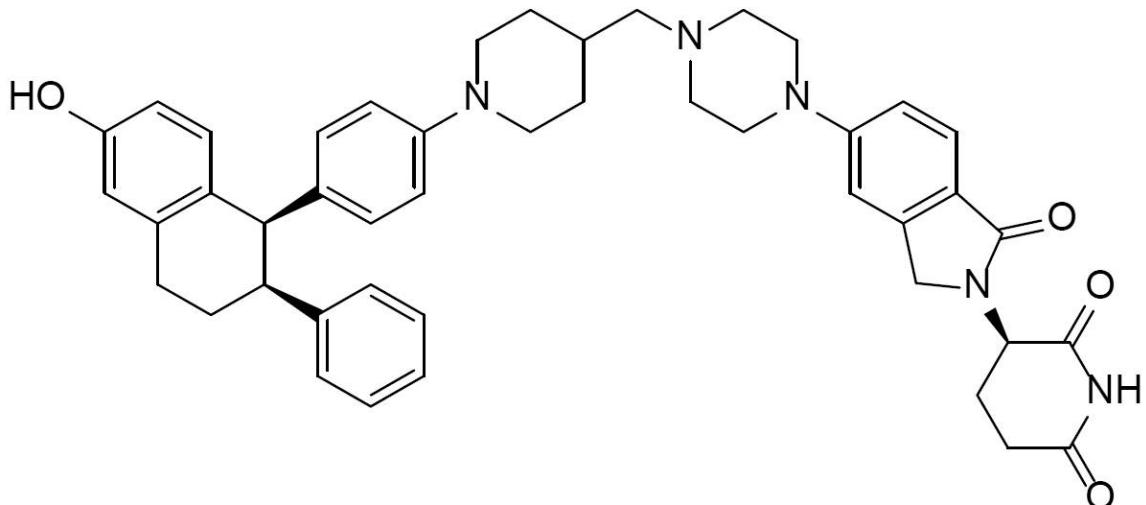
【請求項15】

前記化合物が、構造：

40

50

【化13】



10

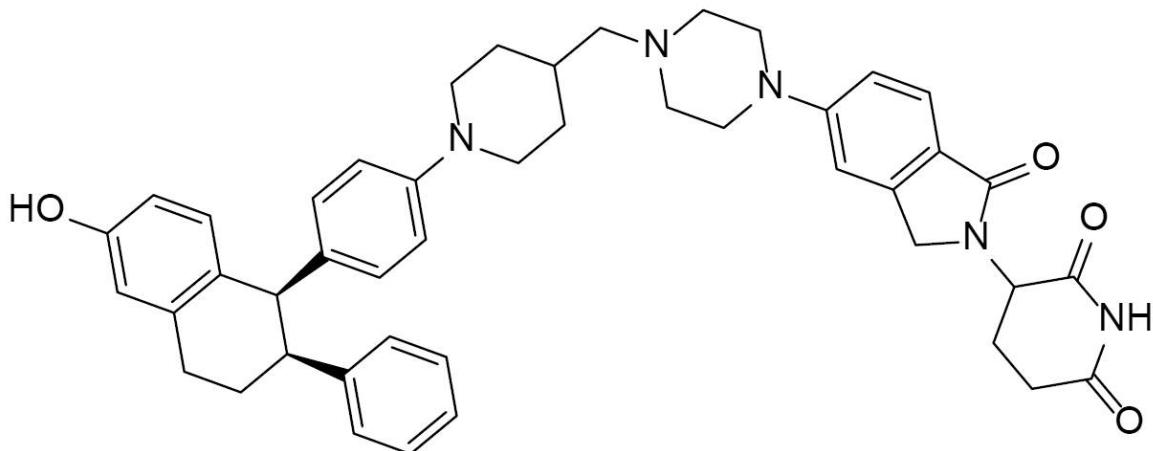
を有する、請求項10に記載の医薬組成物。

【請求項16】

前記化合物が、構造：

20

【化14】



30

を有する、請求項10に記載の医薬組成物。

【請求項17】

前記疾患または障害が、子宮癌、卵巣癌、前立腺癌、子宮内膜癌、または、子宮内膜症である、請求項9～16のいずれか一項に記載の医薬組成物。

40

【請求項18】

前記疾患または障害が、子宮癌である、請求項17に記載の医薬組成物。

【請求項19】

前記疾患または障害が、子宮内膜症である、請求項17に記載の医薬組成物。

【請求項20】

前記対象は、更に、有効量の追加的抗癌剤を投与される、請求項9～19のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項21】

前記追加的抗癌剤が、エストラムスチン (estramustine)、ドセタキセル (docetaxel)、ケトコナゾール (ketoconazole)、ゴセレリン (goserelin) 酢酸塩、ヒストレ

50

リン (histrelin)、トリプトレリン (triptorelin)、ブセレリン (buserelin)、シプロテロン (cyproterone)、フルタミド (flutamide)、ビカルタミド (bicalutamide)、ニルタミド (nilutamide)、パミドロネート (pamidronate)、ゾレドロネート (zolendronate)、エベロリムス (everolimus)、パゾパニブ (pazopanib)、カルボプラチニン (carboplatin)、シスプラチニン (cisplatin)、オキサリプラチニン (oxaliplatin)、エポチロンB (epithilone B)、フルベストラント (fulvestrant)、アコルビフェン (acolbifene)、ラソフォキシフェン (lasofoxifene)、イドキシフェン (idoxifene)、トポテカン (topotecan)、ペメトレキセド (pemetrexed)、エルロチニブ (erlotinib)、チシリムマブ (ticilimumab)、イピリムマブ (ipilimumab)、ボリノスタット (vorinostat)、エトポシド (etoposide)、ゲムシタビン (gemcitabine)、ドキソルビシン (doxorubicin)、5'-デオキシ-5-フルオロウリジン、ビンクリスチニン (vincristine)、テモゾロミド (temozolomide)、カペシタビン (capecitabine)、カンプトテシン (camptothecin)、PD0325901、タモキシフェン (tamoxifen)、トレミフェン (toremifene)、アナストラゾール (anastrozole)、レトロゾール (letrozole)、ベバシズマブ (bevacizumab)、ラロキシフェン (raloxifene)、パクリタキセル (paclitaxel)、アブラキサン (abraxane)、またはトラスツズマブ (trastuzumab) である、請求項 20 に記載の医薬組成物。

10

20

【請求項 22】

請求項 20 に記載の医薬組成物であって、追加的抗癌剤が FLT-3 阻害剤、VEGFR 阻害剤、EGFR TK 阻害剤、オーロラ (aurora) キナーゼ阻害剤、PIK-1 阻害剤、Bcl-2 阻害剤、HDAC 阻害剤、c-MET 阻害剤、PARP 阻害剤、CdK 阻害剤、抗 HGF 抗体、PI3 キナーゼ阻害剤、AKT 阻害剤、mTORC1/2 阻害剤、JAK/STAT 阻害剤、チェックポイント 1 阻害剤、チェックポイント 2 阻害剤、焦点接着キナーゼ阻害剤、マップキナーゼ阻害剤、または VEGF トラップ抗体である医薬組成物。

30

40

50

【請求項 23】

請求項 20 ~ 22 のいずれか 1 項に記載の医薬組成物であって、化合物と追加的抗癌剤が対象に異なる時間に投与される医薬組成物。

【請求項 24】

請求項 20 ~ 22 のいずれか 1 項に記載の医薬組成物であって、追加的抗癌剤が錠剤として製剤化されている医薬組成物。

【請求項 25】

請求項 20 ~ 22 のいずれか 1 項に記載の医薬組成物であって、化合物および追加的抗癌剤が別個の錠剤として製剤化され、同時または異なる時間に対象に投与される、医薬組成物。